クラウドクレジット株式会社

2019年8月7日

【為替ヘッジあり】東欧金融事業者支援ファンド71号

運用状況についての満期時報告

（第二種金融商品取引業協会「事業型ファンドの私募の取扱い等に関する規則」に基づくファンド報告書）

表記ファンドはこのたび満期償還を迎えましたので、満期時報告を以下の通りご連絡申し上げます。

出資金総額	：	JPY 50,000,000.-
うち投資総金額	：	JPY 45,750,000.-
うちヘッジ担保金	：	JPY 2,500,000.-（USDJPY 112.86）
うち運用手数料	：	JPY 1,750,000.-

===運用開始時の状況===

グループ会社貸付実行日	：	2018年7月20日
グループ会社貸付金額	：	EUR 349,103.40
適用直物 EURJPY レート	：	131.05
適用先物 EURJPY レート	：	130.38
グループ会社貸付期間	：	2018年7月20日から2019年7月25日
資金運用日数	：	370日
グループ会社貸付金利（年利）	：	12.3%

===運用終了時の状況===

予定グループ会社返済利息額	：	EUR 43,527.93
実現グループ会社返済利息額	：	EUR 43,527.93
運用目標達成率	：	100.0%
実現元利金返済額	：	EUR 392,631.33
グループ会社負担外為両替手数料	：	EUR 0.00
出資者返済原資	：	EUR 392,631.33
実現直物 EURJPY レート	：	130.38
ヘッジ担保金払戻額	：	JPY 2,403,641.-（USDJPY 108.51）
円貨換算出資者返済原資	：	JPY 53,594,914.-
ファンドの実現利回り	：	7.0%（期間：2018年7月20日～2019年7月31日）
募集時表面利回り	：	6.8%（期間：2018年7月20日～2019年7月31日）

===分配金および償還金の概況===

分配金および償還金の有無	あり
分配金および償還金の金額	53,594,914 円
出資金 1 万円当たりの分配金および償還金の金額	10,719 円(実際の分配額は、端数処理の関係で左記の金額に出資金の額(1 万円単位)を乗じた金額と差異が生じる場合がございます)

出資対象事業の概況

本ファンドにおいてクラウドクレジット・ファンディング合同会社はエストニアグループ会社にユーロ建てで貸付を行い、エストニアグループ会社はこの貸付金を原資に、(案件①) 東欧を拠点に事業を展開する金融事業者（A 社）グループのキプロス籍の持株会社に対して貸付を行うとともに、(案件②) Mintos という P2P レンディングプラットフォームを介して、ジョージア（旧グルジア共和国）の会社 Creamfinance Georgia LLC の取り扱う個人向けローン債権の購入を行いました。

本ファンドはユーロ建てで当初の予定通りの利回りを達成して満期を迎えることとなりました。運用開始時に 1 ユーロ当たり 131.05 円だった換算レートが運用終了時に 1 ユーロ当たり 121.09 円と円高が進んだものの、元利金部分に円ヘッジ取引を行っていたため(約定レート： 1 ユーロ当たり 130.38 円)、為替差損を限定させることができました。それらを踏まえた円建ての運用成績は全体で 3,594,914 円の利益（＝53,594,914－50,000,000 円）となりました。

なお、ヘッジ取引におけるコストにつきましては、ファンド運用開始時の為替予約コストはファンド販売時点で見込んでいたユーロ・円の為替予約コストよりも減少することとなりました。具体的には、ファンド販売時点の想定が「円プレミアム 114 銭（＝ユーロ・円の直物レートに対して 114 銭円高の価格で為替予約が可能)」に対して、実際のコストは「円プレミアム 67 銭」となりました。これにより、当該ファンドにおいて出資者返済原資 EUR392,631.33 に対して 184,536 円のコスト減少となりました。一方で、ヘッジ取引開始時に担保金として営業者に預託した 2,500,000 円は、当時の為替レート（1 ドルあたり 112.86 円）でドルに交換されて預託されておりましたが、分配時点では為替レートが 1 ドルあたり 108.51 円と円高に進行したため、96,359 円（=2,403,641－2,500,000）の為替差損が発生いたしました。

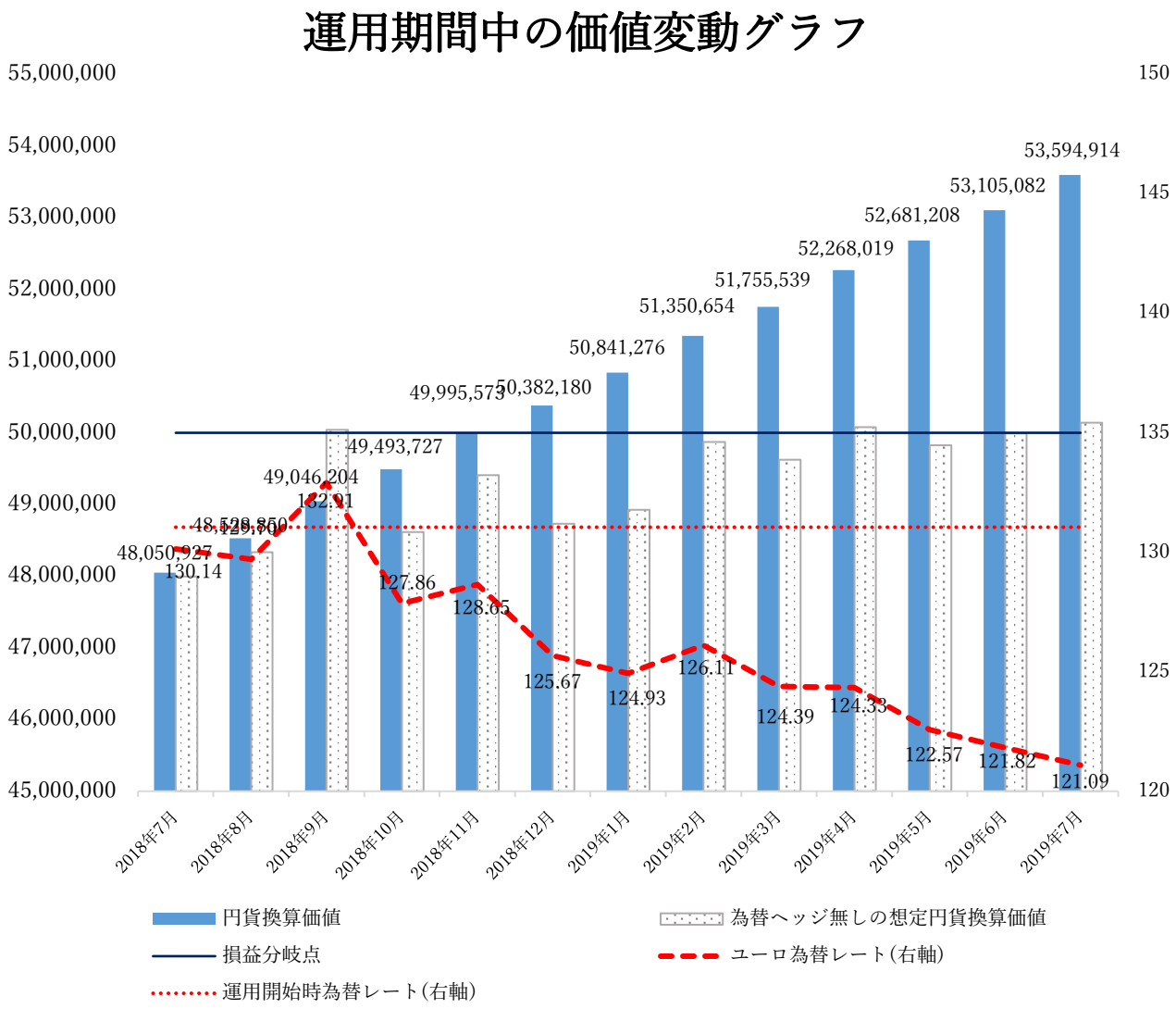
ヘッジ担保金にかかる為替リスクや為替予約コストは市場環境によって変化するため、当社で完全にコントロールすることは不可能ですが、投資家様の受け取られる収益を最大化できるよう、為替予約取引に伴うリスクやコストを削減すべく最善を尽くしております。為替変動リスクを限定しながら信用リスクに見合う収益を確保する投資案件として投資家様のお役に立てるよう邁進させていただきます。

なお、本ファンドに関する出資金については、金融商品取引業等に関する内閣府令第 125 条その他の法令に定める基準に則り、ファンドの種類別・号数別に開設する口座で分別管理を行いました。

投資家のみなさまにおかれましては、今後とも東欧金融事業者支援ファンドをご愛顧いただければ幸

いです。

運用期間のファンド価値の推移（単位：円）



＜会社概要（クラウドクレジット株式会社）＞

【代表者】杉山智行　　【設立年月】2013 年 1 月

【資本金等】2,084,546 千円　　【URL】https://crowdcredit.jp/

第二種金融商品取引業

関東財務局長(金商)第 2809 号

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 加入

クラウドクレジット・ファンディング合同会社およびエストニアグループ会社（Crowdcredit Estonia OÜ）の主な経営・財務指標は以下のとおりです。

	資本金	総資産	総負債	純資産	売上高	営業損益	経常損益	当期純利益
クラウドクレジット・ファンディング合同会社 (2018年12月末現在・単位：千円)	1,000	10,751,200	10,769,258	△18,058	1,145,306	1,903	2,925	2,847
Crowdcredit Estonia OÜ (2018年12月末現在・単位：ユーロ)	5,000	76,657,401	75,058,999	1,598,402	7,513,535	967,565	967,572	967,572
クラウドクレジット株式会社(連結ベース) (2018年12月末現在・単位：千円)	50,000	12,980,958	12,193,632	787,326	1,309,129	△484,881	△483,556	△504,219

※会計期間(2018 年 1 月 1 日から 2018 年 12 月 31 日まで)の金額を記載しております。